

「第19回かながわ企業支援ネットワーク会議」の開催について

令和5年10月11日（水）に、ステーションコンファレンス川崎（RoomA・B・C）において「第19回かながわ企業支援ネットワーク会議」を開催しました。

かながわ企業支援ネットワークは、経営支援・再生支援への取組みをより円滑かつ効果的に推進するため、中小企業・小規模事業者を支援する関係機関の連携強化を目的に設立されたものです。

かながわ企業支援ネットワーク会議は、神奈川県信用保証協会、横浜市信用保証協会、川崎市信用保証協会、神奈川県中小企業活性化協議会が事務局となり、運営しています。

今回は、47機関68名の方にご出席いただきました。

会議の内容

（1）講演『中小企業・小規模事業者支援について』

- ・関東経済産業局産業部中小企業金融課長笹野様から、中小企業・小規模事業者の動向、取組支援についてご講演いただきました。

（2）講演『最近の金融行政について』

- ・関東財務局横浜財務事務所長西村様から、金融行政の方針と事業者支援態勢構築プロジェクトの取組についてご講演いただきました。

（3）講演『「SDGsを通じた中小企業支援策及び事例』

- ・川崎市経済労働局イノベーション推進部係長仁平様から、中小企業のためのSDGs経営、E（環境）、S（社会）、G（企業統治）ファイナンスモデル事業についてご講演いただきました。
- ・川崎信用金庫お客さまサポート部調査役塩嶋様、横浜銀行川崎支店法人渉外課長結城様から、ESGファイナンスのモデル企業の具体的な取組について、ご講演いただきました。

（4）活性化協議会における経営支援の取組みについて

- ・神奈川県中小企業活性化協議会統括責任者玉井様から、活性化協議会の支援メニュー、再チャレンジ支援の流れについて、ご講演いただきました。

（5）関東経済産業局、神奈川県中小企業活性化協議会、神奈川県内三協会連携協定のご案内について

- ・川崎市信用保証協会企業支援部経営支援推進課課長立川から、関東経済産業局、神奈川県中小企業活性化協議会、神奈川県内三協会の連携協定について、ご案内いたしました。

参加機関（団体） 計47機関

地方銀行4機関、信用金庫・信用組合12機関、政府系金融機関1機関

中小企業支援団体14機関、士業団体6機関、国・地方公共団体6機関、事務局4機関



かながわ企業支援ネットワーク会議全体の様子



関東経済産業局・笹野課長のご講演の様子